

神奈川県身体障害者連合会会報

身障かながわ

発行 (公財)神奈川県身体障害者連合会
会長 戸井田 愛子
〒221-0844
横浜市神奈川区沢渡4-2
電話 045-311-8736 FAX 045-316-6860
編集 「身障かながわ」編集委員会
編集委員長 新井修身
印刷 株式会社あんざい

- 令和2年度事業計画並びに収支予算決まる
令和2年度事業計画と収支予算が、理事会並びに評議員会で承認可決されました。
令和2年度(二〇二〇年度)の事業予算額は、七千八百四十九万九千円...

令和2年度 事業計画 並びに 収支予算決まる

県身連の令和2年度(二〇二〇年度)事業計画と収支予算が、理事会並びに評議員会で承認可決されました。

令和2年度(二〇二〇年度)の事業予算額は、七千八百四十九万九千円で、前年度予算と比較すると五百十四万七千円の減額となっています。この主な理由は、これまで県身連が受託運営してきた、神奈川県障害者スポーツサポーター養成事業、神奈川県精神障害者スポーツ大会開催事業及び神奈川県障害者スポーツ振興協議会事務...

令和2年度神奈川県身体障害者連合会事業予算 (単位:円)

Table with 4 columns: No., 事業科目, 本年度予算, 増減. Rows include management fees, personnel costs, meeting fees, etc., totaling 78,409,000.

この他、各地域団体の会員の減少と高齢化により、組織並びに財政基盤の弱体化が課題となっています。

一、財政状況の厳しい中、予算の確保かつ効率的な執行を図り、地域団体と連携を強化し、誰もが暮らしやすい共生社会

二、障害者スポーツの充実を図りながら新規会員の獲得を目指す。また、当連合会の自主財源については、経費の節減を進めながら確保に努めるとともに、会員各位の自主的、積極的な参加のもとに法人の目的達成に努める。

県立スポーツセンター リニユーアルオープン

多くの県民の方々に親しまれてきた「県立体育センター」が再整備を終え、四月一日より「県立スポーツセンター」としてリニユーアルオープンしました。

神奈川県では、誰もが自分の運動機能を活かして同じように楽しみながらスポーツをする、観る、支えることを「かながわパラスポーツ」と定義し、スポーツを推進しています。

リニユーアルオープンする県立スポーツセンターは、「かながわパラスポーツ」の理念を踏まえ、多くの県民の方々にご利用いただける施設として整備しました。

特に、「スポーツアリーナ2」は、誰もが利用しやすいようにフロア内は段差や傾斜をなくしたフルフラット構造とし、握りやすい手すりを設置する等、バリアフリーとなつています。メインフロアは、車いすの利用も可能となつており、車いすバスケットボールや車いすラグビー等、様々な障がい者スポーツを行うことができます。広さは、バスケットボールコートなら二面、バドミントンコートなら十二面取ることが可能です。観覧席は、約三七〇席、車椅子席四八席、介助者席四二席を設置しています。

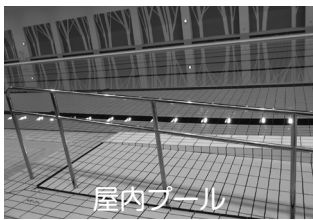


スポーツアリーナ2 (外観)

メインフロア

多目的フロア1は、補聴器の性能をアップする機能や部屋の壁が遮音性の高い設計となつています。また、壁面には、障がい者スポーツにも対応できるクライミングウォールを設置しております。ゴールボールやサウンドテニス等の音を重視したスポーツをはじめ、ポッチャやシッティングバレーボール等、障がい者スポーツ仕様のフロアとなつています。

また、プールにはスロープを設け、障がいがある方にもご利用いただける仕様となつています。



屋内プール



多目的フロア1



メインフロア (車いす観覧エリア)

◇ 屋外施設の概要 ◇

陸上競技場	トラック1週 400m
補助競技場	トラック1週 300m
フットサルコート	人工芝2面 (夜間照明有)
球技場 (天然芝)	サッカー、ラグビー等1面
球技場 (人工芝)	サッカー、ラグビー等1面
テニスコート	砂入り人工芝8面 (夜間照明有)
駐車場・駐輪場	自動車 約250台、バイク10台、自転車70台
宿泊室	全室車いす対応 42室

◇ 屋内施設の概要 ◇

スポーツアリーナ1	メインフロア	球技等のスポーツを行うフロア
	サブフロア	軽体操、各種ダンス等を行うフロア
	会議室	
スポーツアリーナ2	メインフロア	球技等のスポーツを行うフロア
	多目的フロア1	障がい者スポーツ仕様のフロア
	多目的フロア2	ダンス、健康体操を行うフロア
	ボクシングフロア	
	フェンシングフロア	
	ウエイトリフティングフロア	
	トレーニングルーム	
	控室1 (役員室)	
控室2 (選手控室・放送室)		
グリーンハウス	屋内プール	50m×8コース
	ミーティングルーム1、2	
	ラウンジ	

障がいがある方は、手続きを行っていただき、プール・トレーニングルーム・陸上競技場の個人利用に限り、無料でご利用いただけます。誰もがスポーツに親しめる環境として、県立スポーツセンターを多くの県民の方々に利用していただき、障がい者スポーツの推進を図ってまいります。皆様のご利用を心よりお待ちしております。

横須賀市肢体障害者

協会の活動内容

横須賀市 鈴木 英雄

婦人（女性）部は、手芸教室、クリスマス会、ひな祭りの集いなどを行っています。

体育部は歩行訓練を担当しています。訓練の後の昼食会を楽しんでいます。

横須賀市肢体障害者協会は文字どおり手足の不自由な障害者の協会であり、近年は会員の多くは高齢となり、運転免許の返上等もあり、協会、県身連等の行事に参加するための足の確保が厳しい状況になっています。

そういった状況を踏まえ、これからの協会行事も見直し、会員の参加し易い事業（行事）を模索することになると思います。

毎月の広報誌（通常協会の新聞と呼んでいる）「横肢協だより」を発行しています。協会、県身連行事のお知らせ、実施事業の報告、福祉情報、投稿などを載せています。

啓発部は研修（親睦）旅行を担当し、日帰りや宿泊旅行を、会員皆で楽しんでいます。協会の一歩のメインイベントの一つです。

車いすラグビーを

応援して

厚木市 開沼 クミ子

二〇一九年九月末、企画政策課

友好交流オリンピックピックパラリンピック推進係の北嶋信和さん・工藤広敬さんが協会の事務所に来て下さり、ホストタウンになってい

るニュージージーランド代表応援ツアーの話頂きました。そして、二〇一九年十月十六日、車いすラ

グビーの応援に行って頂ける方の人数を急いでまとめ、小菅晃・西本順子・小野登美江・崎原キミ子・松本操・開沼クミ子の六名で申込をしました。

六名全員の参加が決定した後、車いすラグビーニュージージーランド代表チーム（ウィルブラック）の

キャンプを十月九日～十四日まで受け入れるに当り、二〇二〇東京パラリンピックの事前に関する基

本合意書調印式及びチームの歓迎レセプションが、令和元年十月十一日レンブラントホテルで行われ、会長開沼クミ子、副会長畑中靖敏の二名で出席をしました。

選手入場、飯山白龍太鼓、記念品贈呈、来賓紹介、乾杯、プレゼント抽選会、写真撮影などを行い、和やかな雰囲気の中閉会しました。

当日十月十六日、車いすラグビーニュージージーランド代表対オーストラリア代表の試合を観るために、中町大型バス発着所を十時に出発し、十一時に企画課の北嶋さん・工藤さん・福祉課の案内で東京体育館に入りました。

到着後、食事をする場所や観戦をする場所を確認し、地下の食事をする場所で昼食を済ませ、十二時四十五分に観客席に戻り、ニュージージーランド代表の応援をしました。

実際に身近で試合を観戦したのは初めてでしたが、激しさとスピード感には驚きました。

二〇二〇年はオリンピック・パラリンピックの年で、厚木市で例年八月に行われている鮎まつりは、今年十月二十四日～二十五日に開催されます。

八月末は、パラリンピック車いすラグビー競技があります。皆さん応援してくださいね。

市町村のページ

事業案内・報告



高尾山登山開催案内

令和二年度の高尾山登山事業は、七月九日(木)に実施致します。高尾山登山は、二年前まで行っていた富士登山から場所を変更して開催しており、毎年多くの方々にご参加いただいております。

高尾山は、自然が豊かな山なので、四季折々の雰囲気を感じることもでき、毎年多くの観光客や登山客で賑わっております。

現在、日本だけでなく世界中で猛威を振るっている新型コロナウイルスの影響で、多くのイベントが開催の中止や延期を余儀なくされています。先行きも不透明ですが、収束に向かうことを信じ準備

してまいりますので、皆様のご参加を心よりお待ちしております。

詳細につきましては、左記のとおりです。

【期 日】 七月九日(木)

【場 所】 高尾山

【申込方法】

お住まいの各市町村身体障害者団体まで連絡し、申込をお願いいたします。

【申込締切】

五月二十九日(金) 必着

【参加費】 一人 四、〇〇〇円

※申込者多数の場合は、参加人数を調整させていただく場合がございます。あらかじめご了承ください。

※バスの乗車場所については、参加申込締切後、各市町村ごとの申込状況を考慮して決定致します。

お問合せにつきましては、神奈川県身体障害者連合会までお願いいたします。

《県身連事務局》

TEL 〇四五(三二一) 八七三六
FAX 〇四五(三二六) 六八六〇

第十四回神奈川県障害者スポーツ大会開幕

令和二年度の県障害者スポーツ大会が、四月十二日のフライングディスク競技会を皮切りに開幕しました。この大会は、全国障害者スポーツ大会への派遣選手候補者を兼ねた県内最大のスポーツ大会です。

五月の陸上競技会までの申込みは締切となっておりますが、水泳、卓球(STT含む)、ボッチャ競技会には間に合いますので、一人でも多くの参加をお待ちしております。

●水泳競技会

期日 七月五日(日)

会場 さがみはらグリーンプール

申込締切 五月一八日(月)

●卓球競技会(精神障害者)

期日 二〇二二年一月一五日(金)

会場 県立スポーツセンター

申込締切 十一月二四日(火)

●卓球・サウンドテーブルテニス競技会(身体・知的障害者)

期日 二〇二二年一月一七日(日)

会場 県立スポーツセンター

申込締切 十一月二四日(火)

●ボッチャ競技会

期日 二〇二二年二月二日(日)

会場 県立スポーツセンター

申込締切 十二月七日(月)

第二十回 県障害者スポーツ大会 「燃ゆる感動がこしま大会」

令和二年度の全国障害者スポーツ大会は鹿児島県で開催されます。

神奈川県からの派遣人数は四十七名の派遣を予定しております。

個人競技の出場種目は、「ボウリング(知的)」、「アーチェリー(身体)」、「FD(身・知)」、「陸上(身・知)」、「卓球・STT(身・知・精)」です。

代表選手の派遣選考については、各市町村福祉主管課からの推薦及び県障害者スポーツ大会の結果を基に選考しております。ボウリング、アーチェリー、FD、陸上競技については、第十四回県障害者スポーツ大会の成績を参考にし、水泳、卓球・STT競技については、第十三回県障害者スポーツ大会の成績を参考にしています。

推薦については、各市町村福祉主管課にお願いしておりますので、お問い合わせください。

※派遣日時等詳細についても、各市町村福祉主管課へお問い合わせください。

さんぽみち

照手姫伝説

相模原市 吉原 君子

横山公園（グリーンプールがある公園）と県道五〇三号を隔てた反対側の高台に、小さな榎木神社があり、ここに照手姫が祭られています。その昔、相模・武蔵の国の守護代、横山将監の一人娘、照手姫、絶世の美人と評判になり、常陸の国（茨城県）の若き国司、小栗判官は照手の住む横山の地に赴き、たちまち一目惚れし、そのまま婿入りしてしまふ。

ところが、父親の横山将監が激怒し毒殺してしまうが、その後復活をとげる。今も、歌舞伎や浄瑠璃等で語り継がれています。

榎木神社を後にして、ゆるやかな坂道を下った所に「日金沢橋」下を流れる姥川。照手姫がその清水で玉のような肌を磨いたと伝えられている。橋の両側の中央部分に、銅板の水くみレリーフがはめ込まれている。

姥川を沿うように横山丘陵緑地、その両端に近い「幸来橋」のたもと、姥川のすぐそばに「照手姫遺跡の碑」がひっそりと建って



います。相模原生まれの伝説の美女、照手姫をしのぶ、訪れる人もめつたになく、まるで忘れられたかの様な、どこか寂しげに見えた。

我が家から、十分足らずの所にあり、久々に手を合わせに足を運んだ。今では、相模原のまちおこしとして、イメージキャラクターとなつてゐる照手姫は現代によみがえつた。

また、相模原公園に綺麗に咲く、ハナモモの花。照手姫の名前がつけられ大輪の八重の花が咲く頃、今度は相模原公園を散歩しようと思つています。

みんなの広場

小学四年生とわたし

二宮町 相原 みどり

二宮町では小学校が三校有り、毎年小学四年生の授業の一貫として、特別枠でパラスポーツの体験会をしたり、車椅子に乗ったり、押したりして来ましたが、昨年は二校の小学校からの講演依頼が社協から有りました。今までは、ボランティアとして四年生と接してきましたが、昨年は講演依頼も受けてました。

初めてでしたので、どのように話したら良いか迷いましたが、肢体不自由とは、四つ有り、目の不自由な方、耳が聞きにくい方、話し方が不自由な方、そして体が不自由、または、破損してる方がいる事を説明しました。その後に分の体験談を発表。仕事中に右手中指を切断。そして交通事故で右足膝の半月板を取る手術をし、元パートナーのDVで頭を叩かれ右麻痺になりました。

十三年前までは話す事が出来ず、ベッドの乗降も出来ず、車椅子と杖の生活をしていました。二〇一四年の全国障害者スポー

ツ大会「長崎がんばらんば大会」に出場し、五〇メートル走とソフトボール投げで金メダルを獲得しました。テーブルに並べたメダルとユニホームを見て触って貰いました。また、セニアカーのデモンストレーションをし、実際に生徒や先生にも乗車していただきました。皆様にも喜んで頂き又、楽しんで貰い良かったです。



私とスポーツ

海老名市 大竹博

私は、現在七四歳、男性・左下肢骨頭壊死により、人工関節・四級の障害者です。四二歳の時、シフト制勤務(航空管制官)を終えての帰宅途中、一時停止違反の車両に衝突された事故により、四〇日間の意識障害、多くの骨折等による障害が残りました。

身体障害者大会に参加する人は、人によって障害に至った要因は異なりますが障害者である事は一緒です。三年前は、愛媛県の全障害者スポーツ大会に出場しました。私は小学生の頃から障害者になるまでに、いろいろなスポーツをしてきました。障害者になっ

ても何か運動を続けたかったのだ、水泳をはじめ、いろいろなスポーツをやってきました。

一方、地域の防犯パトロールの代表を十五年以上やっています。多くの実績を出しています。障害者スポーツ大会の存在を知ったのは障害者になってからかなり経ってからの事でした。それ以降は神奈川県大会に毎年参加する事になっています。

二〇一一年の山口大会に出場した時は、砲丸投げで銅メダルを獲得しました。メダルを取る事は、確かに満足感があります。それ以上に大会に出場している人が一生懸命競技をしている姿を見る事、また、私もその一人である事に満足感を得ます。これからの出る範囲で競技を続けたいです。

身障かながわ一五〇号に寄せて

編集委員長 新井修身

身障かながわ第一五〇号発行おめでとうございます。歴代編集委員の皆様御尽力と県身連会員の皆様の運びとなりました。この号発行の運びとなりました。この会報紙の主旨は会員の皆様への情報提供、県内各地域から寄せて頂くイベント情報・観光案内・県身連本部の動きなどきめ細かく掲載しております。

これからの編集委員の皆様のお力添えを頂ながら、会員の皆様に楽しく読んで頂ける会報・会員相互の懸け橋としての身障かながわを目指し努力して参ります。

編集室から

テレビでは、毎日新型コロナウイルス肺炎感染拡大のニュースが流れています。

中国では、二千人を超える死者が出ている。日本でも三名の方が亡くなられています。地元相模原からも。本心に心が痛みます。

亡くなられた大勢の方達のご冥福を心からお祈りいたします。

東京オリンピック・パラリンピックを目前にして、今、世界中が日本を心配しています。どうか、一日も早い「早期終息」を願っています。又コロナウイルスに便乗した、「マスク無料配布」等、WHO(世界保健機関)の名をかたる詐欺メールがある様です。

くれぐれもご注意ください。又、しっかりと手洗い、うがいもして下さい。

編集委員

吉原 君子 (相模原市)

県身連事業予定

- <4月>
 - 5日(日) 聴覚部 GO! デフ・ワールド18 (県聴覚障害者福祉センター)
 - 12日(日) 県障害者スポーツ大会フライングディスク競技会 (県立スポーツセンター)
 - 19日(日) 県障害者スポーツ大会ボウリング競技会 (湘南とうきゅうボウル)
 - 県障害者スポーツ大会アーチェリー競技会 (県総合リハビリテーション病院 洋弓場)
 - 神奈川県身体障害者ボウリング大会 (湘南とうきゅうボウル)
 - 21日(火) 肢体部監事監査 (県社会福祉会館 集会室)
 - 身障かながわ編集委員会 (県社会福祉会館 集会室)
 - 26日(日) 県障害者スポーツ大会陸上競技会《知的》 (県立スポーツセンター)
 - 29日(水) 視力部 職業部総会 (平塚市福祉会館)
- <5月>
 - 3日(日) 神奈川県S T T協会総会 (座間市総合福祉センター)
 - 10日(日) 県障害者スポーツ大会陸上競技会 (知的) (県立スポーツセンター)
 - 19日(火) 肢体部会代議員会 (県社会福祉会館 集会室)
 - 24日(日) 視力部総会 (大和市勤労福祉会館)
 - 30日(土) 肢体青年部部長会議 (ひらつか市民活動センター)
 - 31日(日) 聴覚部 総会 (県聴覚障害者福祉センター)
 - 中旬 県身連理事会 (県社会福祉会館 集会室)
 - 下旬 県身連評議員会 (県社会福祉会館 集会室)
- <6月>
 - 3日(水) 第65回日本身体障害者福祉大会 (広島県)
 - ~ 4日(木)
 - 7日(日) 聴覚部 GO! デフ・ワールド19 (県聴覚障害者福祉センター)
 - 11日(木) 視力部 女性部研修会 (未定)
 - 14日(日) 全国視覚障害者福祉大会 (宮城県)
 - ~ 16日(火)
 - 18日(木) 日身連関東ブロック春季団体長会議 (横浜市)
 - ~ 19日(金)
 - 20日(日) 聴覚部 バーベキュー交流会 (県聴覚障害者福祉センター)
 - 23日(火) 肢体女性部教養講座・部長会議 (伊豆潮風館)
 - ~ 24日(水)
- <7月>
 - 5日(日) 県障害者スポーツ大会水泳競技会 (さがみはらグリーンプール)
 - 聴覚部 災害対策本部学習会 (県聴覚障害者福祉センター)
 - 9日(木) 神奈川県身体障害者登山 (未定)
 - 12日(日) 神奈川県視覚障害者福祉大会 (厚木市保健福祉センター)

※問い合わせ 電話：045-311-8736
045-311-8744 [推進センター]
FAX：045-316-6860
http://kanagawa-kenshinren.or.jp